エコアクション21

環境経営レポート

活動期間：令和7年6月～令和8年5月

ANNET

ANAI株式会社

発行日：令和 8年 9月 7日

目　　次

1.組織の概要	1
2.実施体制	2
3.環境経営方針	3
4.環境経営目標	4
5.環境経営計画の実施･取組結果	5
6.環境経営目標の実績と評価、次年度の取組み内容	6
7.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無	7
8.代表者による全体の評価と見直しの結果	8
9.環境経営活動の実施状況	9

1.組織の概要

①　事業者名、代表者名など

ANAI株式会社
代表取締役　　穴井　繁敏
創業　　1953年10月22日 長尾建設工業
設立　　2005年9月1日 ANAI(株)設立
資本金　　3000万円

②　所在地

本社　　〒879-7761　大分県大分市大字中戸次4463番地の1
資材倉庫　　〒879-7761　大分県大分市大字中戸次4463番地の1

③　環境管理責任者および担当者連絡先

環境管理責任者　工務部　部長　亀井　寛之
連絡担当者　　総務部　　横田　知己

連絡先　　電話　097-597-0606
FAX　097-597-5109
メール　marutu@alles.or.jp

④　事業内容

大分県知事許可　特定-29　第11924号

- 道路工事、河川工事、砂防工事、上下水道施設工事、
- 交通安全施設工事を含む土木工事及び舗装工事、建築工事の施工

⑤　事業規模

活動規模	単位	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年
工事件数	件	15	19	9	10	7	9
売上高	万円	120246	214632	70122	90286	128600	107800
従業員数	人	28	37	30	39	35	35

⑥　事業年度

期首:6月1日　　期末:5月31日

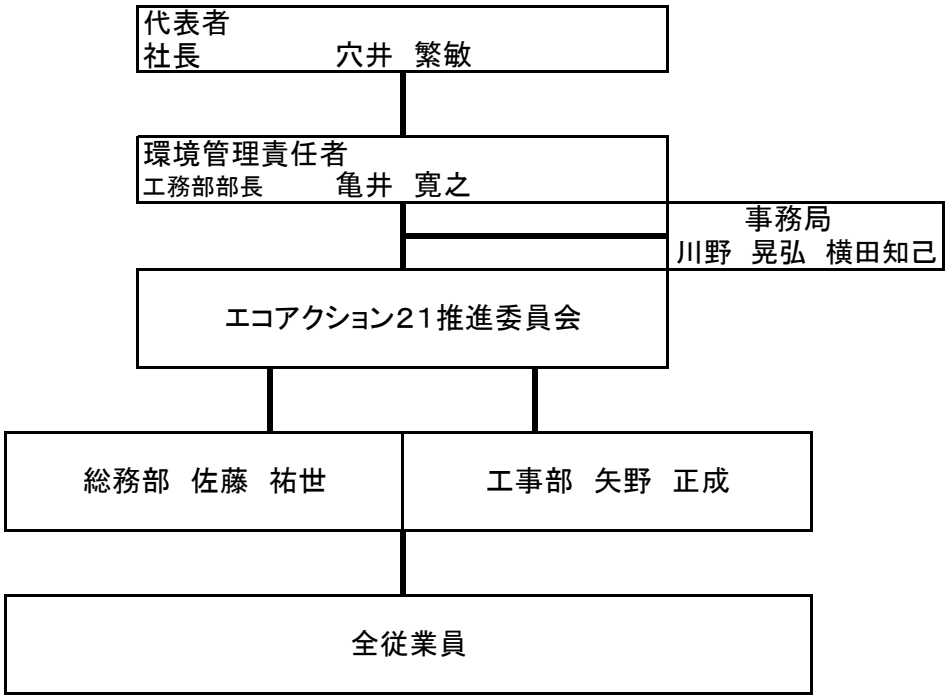
⑦　対象範囲

全組織、全活動

EA21実施体制

作成日　2016/5/1

更新日　2026/5/1



EA21役割と責任及び権限

	役割・責任・権限
代表者	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営に必要な経営資源（人・物・資金）を準備する ・環境管理責任者の任命 ・環境方針を定める ・環境目標及び環境活動計画、実施体制を承認する ・代表者による全体の評価と見直しを実施する ・環境活動レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、運用、管理に関する責任者 ・環境経営システムの運用、管理状況を代表者に報告する ・エコアクション21推進委員会の責任者 ・環境関連法等のとりまとめ表の承認、遵守状況チェック結果の承認 ・各部門の環境目標、環境活動計画、実施体制の確認と全体調整 ・環境上の緊急事態の想定及び対応策の承認 ・問題点の是正及び予防処置の承認 ・環境活動レポートの確認
事務局	・環境管理責任者の補佐、エコアクション21推進委員会の事務局 ・環境関連文書、記録の管理 ・環境活動に関する実績のとりまとめ ・外部環境コミュニケーションに関する窓口 ・環境活動レポートの作成
エコアクション21 推進委員会	・環境目標、環境活動計画の伝達 ・全体の意思統一、意見交換及び相互・全体評価の実施 ・各部門の実施状況、目標達成状況、問題点などの報告 ・効果的な環境活動に向けての提案・意見の交換
部門長	・自部門における環境活動及び環境活動計画の企画・作成・実施 ・自部門における環境活動の実施、目標達成状況を委員会に報告する ・自部門に必要な手順書などの作成、管理 ・自部門の問題点の発見及び是正、予防処置を実施する
全従業員	・環境方針、環境目標などの理解と自らの役割を自覚する ・自主的、積極的に環境活動に参加する

環境経営方針

基本理念

ANAI株式会社は、ますます深刻化する地球温暖化への対応や、有限である資源の有効利用が人類共通の重要課題と考えています。

事業活動を通じて地域の環境保全及び資源有効利用に積極的に取り組み、人と自然が共生する社会の創造と、環境への負荷の少ない低炭素で持続可能な循環型社会の実現を目指し、全社員一丸となって自主的・積極的に、環境への取り組みを進めてまいります。

行動指針

1.具体的に次の事を取り組みます。

①電力使用量及び建設機械、車両等の燃料使用量の削減による二酸化炭素排出量を削減する。

②廃棄物の発生抑制、削減、リサイクルを推進します。

③節水活動により水使用量を削減します。

④グリーン購入に適合した事務用品等の購入を推進します。

⑤環境に配慮した施工を行います。

⑥事務所周辺の清掃活動及びロードボランティア活動などの環境保全活動を積極的に実施し、地球環境の保全に取り組みます。

⑦環境法規を遵守します。

2.これらについて環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

この環境方針は、全社員に周知するとともに社内外に公表します。

制定日　2016年11月1日
改定日　2021年2月1日

ANAI 株式会社
代表取締役 穴井 繁敏

4.環境経営目標

年度：令和7年度(令和7年6月～令和8年5月)

環境方針の番号	選択課題	基準年度 令和6年度環境目標	令和7年度 環境目標	令和8年度 環境目標	令和9年度 環境目標
0	将来、人材の確保と技術向上		求人の為の高校･大学の訪問	求人の為の高校･大学の訪問	求人の為の高校･大学の訪問
1	二酸化炭素排出量削減 (CO2排出量) 単位当り(kg-CO2/万円)	103,484 kg-CO2 80.5	101,414 △2.0 78.5	100,379 △3.0 77.5	99,345 △4.0 76.5
1-1	事務所電力消費量削減 (電気消費量)	33,002 kWh	32,342 △2%	32,012 △3%	31,682 △4%
1-2	現場電力消費量削減 (電気消費量) 単位当り(kWh/万円)	57,513 kWh 44.7	56,363 △2% 42.7	55,788 △3% 41.7	55,212 △4% 40.7
1-3	事務所ガソリン消費量削減 (ガソリン消費量)	841 リットル	824 △2%	816 △3%	807 △4%
1-4	現場ガソリン消費量削減 (ガソリン消費量) 単位当り(リットル/万円)	13,105 リットル 10.2	12,843 △2% 8.2	12,712 △3% 7.2	12,581 △4% 6.2
1-5	現場軽油消費量削減 (軽油消費量)	13,326 リットル	13,059 △2%	12,926 △3%	12,793 △4%
1-6	現場灯油消費量削減 (灯油消費量)	0 リットル	0	0	0
2	現場廃棄物リサイクル率の維持向上	99.1%	95%以上	95%以上	95%以上
3	事務所現場水使用料削減 (水使用料)	353 m3	346 △2%	342 △3%	342 △4%
5	現場環境に配慮した施工 (事故ゼロ、苦情ゼロ) を維持	0件	0件	0件	0件
6	事務所現場社会貢献への参加 〈ゴミ拾い〉	4回	4回	4回	4回

電気の二酸化炭素排出係数は、2025年度九州電力調整後排出係数0.449を使用した。
※環境目標は、令和6年度基準で設定した。
　削減率は基準年比で、削減率は継続する。(基準年比　△2%、△3%、△4%)
令和7年度の売上高128600万円

5.環境経営活動計画

対象期間　令和 7年6月～令和 8年5月
評価基準　○:実施出来た △実施したが改善の余地あり ×実施出来なかった

環境方針の番号		目標課題	具体的な行動(活動)	事務所	評価	現場	評価
二酸化炭素排出量削減	1-1	電力消費量削減	1.冷暖房設定温度の厳守。夏28℃冬20℃を基本とする。	佐藤	○	亀井	○
			2.OA機器の退社時電源OFFする。	佐藤	○	亀井	○
			3.空調機フィルターの清掃する。	佐藤	○	亀井	○
			4.不必要箇所の照明を消す。	佐藤	○	亀井	○
	1-2	ガソリン消費量削減	1.エコドライブの推進。急加速急停車をしない。	佐藤	○	亀井	○
			2.アイドリングストップする。	佐藤	○	亀井	○
	1-3	軽油消費量削減	1.エコドライブの推進。急加速急停車をしない。			亀井	○
			2.重機アイドリングストップする。			亀井	○
2		リサイクル率	1.ゴミの分別を徹底する。(分別徹底)	佐藤	△	亀井	○
			2.リサイクル可能ゴミの確認とその周知を徹底する。	佐藤	△	亀井	○
			3.コピー用紙の裏側使用の推進する。	佐藤	○	亀井	○
3		水使用料削減	1.節水シールを貼り意識を喚起する。	佐藤	△		
			2.洗いものはまとめてする。	佐藤	○		
			3.洗いものは洗い桶を使用する。	佐藤	○		
4		グリーン購入の推進	1.エコマーク、グリーンマーク商品の購入推進(随時)	佐藤	○	亀井	○
			2.再生紙の購入推進(随時)	佐藤	○	亀井	○
			3.購入時のグリーン購入の検討(随時)	佐藤	△	亀井	△
5		現場環境	1.安全管理の徹底(事故防止)	佐藤	○	亀井	○
			2.騒音・振動			亀井	○
6		事務所・現場社会貢献への参加	1.所属団体や公共機関のボランティアに参加する。(ゴミ拾い)	佐藤	○	亀井	○
			2.各現場1回以上のゴミ拾い活動(安全管理)			亀井	○

6.環境目標の実績と評価、次年度の取組み内容

対象期間　令和7年度（令和7年6月～令和8年5月）

評価基準　○100%以上　△90%以上100%未満　×90%未満

環境方針の番号	選択課題	基準年度 R6年度	R7年度目標　△2%	R7年度実績	目標達成率	評価
1	二酸化炭素排出量削減（CO2排出量）kg-CO2	103,484	101,414	103,257		
	（kg-CO2/百万円）	80.5	78.5	95.8	82.0%	×
	評価と次年度の取り組み内容	目標を達成できなかった。今後も意識を持って目標達成できるよう消費量削減に励む。				
1-1	事務所電力消費量削減（電気消費量）kWh	33,002	32,342	41,723	129.0%	×
	評価と次年度の取り組み内容	目標を達成できなかった。 今後は目標達成できるよう節電に励み、削減に取り組む。				
1-2	現場電力消費量削減（電気消費量）kWh	57,513	56,363	14,209		
	（kWh/万円）	44.7	63.0	13.2	478%	○
	評価と次年度の取り組み内容	目標を達成できた。今後も目標達成できるよう節電に励み、削減に取り組む。				
1-3	事務所ガソリン消費量削減（ガソリン消費量）リットル	841	824	1,554	189%	×
	評価と次年度の取り組み内容	目標を達成。次年度も意識を持って目標達成できるよう消費量削減に励む。				
1-4	現場ガソリン消費量削減（ガソリン消費量）リットル	13,105	12,843	12,761	99%	
	（リットル/百万円）	10.2	12.8	11.8	108%	○
	評価と次年度の取り組み内容	目標を達成出来た。次年度も社員にエコドライブとアイドリングストップの活動を進め意識をもって目標達成できるよう消費量削減に励む				
1-5	現場軽油消費量削減（軽油消費量）リットル	13,326	13,105	14,756	113%	×
	評価と次年度の取り組み内容	目標を達成できなかった。 今後は目標達成できるようエコドライブとアイドリングストップを心がける。				
1-6	現場灯油消費量削減（灯油消費量）リットル	0	0	0	0%	○
	評価と次年度の取り組み内容	目標を達成できなかった。今後は目標達成できるよう削減に取り組む。				
2	現場廃棄物リサイクル率の維持向上	99.1%	95%以上	98.8%	100%	○
	評価と次年度の取り組み内容	目標達成できた。今後も目標達成できるよう活動を継続する。				
3	事務所現場水使用料削減（水使用料）m3	360	353	313	113%	○
	評価と次年度の取り組み内容	目標達成出来た。次年度も目標達成できるよう節水に励む				
4	事務所現場グリーンの促進	選択した	対象品選択	選択した	100%	○
	評価と次年度の取り組み内容	目標達成出来た。今後も目標達成できるように取り組む				
5	現場環境に配慮した施工（事故ゼロ、苦情ゼロ）を維持	0件	0件	0件	100%	○
	評価と次年度の取り組み内容	目標達成出来た。今後も目標達成できるように取り組む				
6	事務所現場社会貢献への参加〈ゴミ拾い〉	4回	4回	4回	100%	○
	評価と次年度の取り組み内容	目標達成出来た。今後も目標達成できるように取り組む				
0	将来、人材の確保と技術向上	5回	5回	5回	100%	○
	評価と次年度の取り組み内容	目標達成出来た。今後も目標達成できるように取り組む				

7. 環境関連法規等遵守評価の結果

評価日:2025年12月1日
作成者　川野　晃弘
確認者　亀井　寛之

毎年１回、12月に遵守評価を行う

法規制等	対象設備、施設	届出	遵守事項(法規制/自主規制)	実施部門	遵守評価 (○/×/—)	備考
廃棄物処理法		—	1.保管基準の遵守	土木部	○	
	・コンクリート殻		2.委託契約書の締結	土木部	○	
	・アスファルト殻		3.マニフェストの交付・管理	土木部	○	
	・木くず		4.産業廃棄物管理表の交付状況報告	土木部	○	
	・廃プラ		5.産業廃棄物運搬車両への表示	土木部	○	
			6.マニフェスト伝票の携帯	土木部	○	
建設リサイクル法	土木工事資材	○	1.土木工事に係る分別、再資源化の実施	土木部	○	
	・コンクリート殻		2.解体工事業社の登録	土木部	○	
	・アスファルト殻		3.対象工事の7日前までの市町村長への届出	土木部	○	
騒音規制法	特定建設作業	○	1.指定地域内での特定建設作業	土木部	○	
			の際は工事の7日前までの市町村長への届出	土木部	○	
			2.規制基準の遵守	土木部	○	
振動規制法	特定建設作業	○	1.指定地域内での特定建設作業	土木部	○	
			の際は工事の7日前までの市町村長への届出	土木部	○	
			2.規制基準の遵守	土木部	○	
消防法	小型移動式ローリー、軽油437ℓ	○	対象危険物保管の届出	土木部	○	
水質汚濁防止法	・貯由施設(エンジンオイル)	○	事故時の届出	土木部	○	
家電リサイクル法	・テレビ	—	(廃棄時のみ)			
	・エアコン		1.リサイクル料支払い(発生時のみ)	総務部	—	該当なし
	・冷蔵庫		2.廃棄時の適正処置(発生時のみ)	総務部	—	該当なし
自転車リサイクル法	・社有車	—	(廃棄時のみ)			
			1.リサイクル料支払い(発生時のみ)	総務部	—	該当なし
			2.廃棄時の適正処置(発生時のみ)	総務部	—	該当なし
リサイクル法	・パソコン	—	(廃棄時のみ)			
			廃棄時の適正処置(発生時のみ)	総務部	—	該当なし
フロン排出抑制法	・業務用エアコン室外機	—	1.定期点検の実施(3ヶ月に1回) 2.廃棄時の適正処置(発生時のみ)	総務部	○	
浄化槽法	・浄化槽	○	1.消毒剤の点検･補給 2.モーターの点検 3.浄化槽内の微生物の活動状況の確認	総務部	○	

※環境法規制は適切に遵守しています。
※また、関連機関からの指導、指摘や訴訟苦情等もありませんでした。

8.代表者による全体の評価と見直しの結果

会社名	ANAI株式会社	日時	令和8年8月28日
住所	大分市大字中戸次4463番地の1		
出席者	代表者　穴井 繁敏　環境管理責任者　亀井 寛之 担当者　川野 晃弘		

環境情報	環境管理責任者の所見	代表者のコメント
1.環境関連法規等の遵守状況確認結果	特に問題はなかった	問題なし
2.環境目標の達成状況	事務所及び重機等の稼働増のため、目標を達成できなかった。	目標の見直しを行う。
3.環境活動計画の実施状況	特に問題はなかった	継続する
4.問題点の是正、予防の状況	燃料も電力の消費も、稼働増によるものであった。（記録参照）	次年度はすべての項目で削減目標は今年度より減少するよう努める。
5.外部からの苦情の有無及び対応結果	苦情は1件もなかった	問題なし
6.環境上の緊急事態の訓練 結果及び対応結果	訓練を実施した	問題なし
7その他	特に報告事項はなかった	問題なし

見直しの必要性判断と代表者の指示	①環境方針	継続する
	②環境目標	目標値の見直し
	③環境活動計画	継続する
	④環境経営システム	継続する
	その他の指示	環境教育による周知徹底と社内のコミュニケーションの機会を増やし、実行面での成果に期待する。 環境目標を達成できるよう努める。

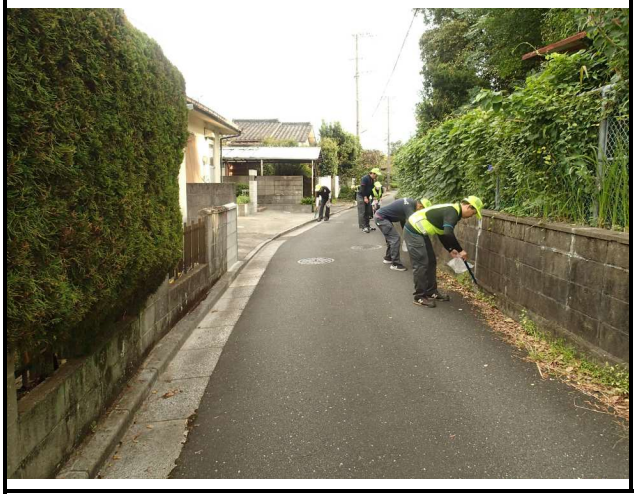
（用紙A4）

9.環境活動の実施状況

商　号:　　ANAI　株式会社

活動年月日	活動場所	活動内容	参加人数
2025/6/17	会社周辺	ｺﾞﾐ拾い	15人

活動年月日	活動場所	活動内容	参加人数
2025/9/22	会社周辺	ｺﾞﾐ拾い	13人



活動年月日	活動場所	活動内容	参加人数
2025/12/16	会社周辺	ｺﾞﾐ拾い	11人

活動年月日	活動場所	活動内容	参加人数
2026/4/14	会社周辺	ｺﾞﾐ拾い	15人